

アグリ筑西



実りの秋になりました。収穫等で忙しい時期ですが、体調管理には十分に気を付けて作業しましょう。

2019 10月号

県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター)発行
Tel : 0296(24)9206 Fax : 0296(24)6979



筑西地域農業改良普及センターHPへアクセス！→

農場見学 & 就農相談会in県西を筑西市で開催！

8月24日に農場見学 & 就農相談会in県西が筑西市で開催され、就農希望者30名(県内12名、県外18名)が参加しました。

これは、茨城県農林振興公社と県西農林事務所が主催し、農業に興味のある方や就農希望者に、農業者の講話、農業体験及び就農相談をとおして茨城農業への理解を深め、就農のイメージを高めてもらうことを目的に実施し、筑西市が担当地区となりました。

農業体験は、(有)染谷農産のキャベツ圃場で、定植機械を用いてキャベツ苗の定植を行いました。農場見学は、梨園を経営するおじま農園の経営者から、会社勤めをやめて農業を始めた理由、今後の取り組み等を話していただきました。

就農相談会は会場を筑西市の生涯学習センターに移し、(有)染谷農産との意見交換、筑西地域農業改良推進協議会による就農相談を行い、就農にあたってのアドバイスや筑西市の地域おこし協力隊活動について説明しました。

参加者からは、就農へのイメージがつかめた、梨農家として筑西市へ定住・定着する事業があることを知りさらに就農意欲を高めた等の感想がありました。



キャベツ苗の定植体験



梨園で経営者から説明を聞く参加者

雇用導入に関する研修会を開催！

少子・高齢化等による働き手不足が問題となる中で、農業分野においても労働力確保が課題となっています。家族経営が多くを占め、施設園芸品目の生産が盛んな当産地においても、農繁期の過重労働の解消や、規模拡大による農業所得向上、更には将来的な産地の維持に向けて、生産者と関係機関が一体となって解決策を検討していく必要があります。

そこで、当部門と筑西地域農業改良推進協議会では、産地での労働力確保に向けた取組の第一歩として、8月29日に農業経営への「雇用導入に関する研修会」をJA北つくばの協力のもと開催し、生産者と関係機関計67名が参加しました。

研修会では、JA北つくば 営農経済部 営農企画課 水越 教生 課長と株式会社なの花経営研究所 所長で社会保険労務士の伊能賢一 氏を講師に迎え、「JA北つくばにおける労働力支援の取組について」と「農業分野における雇用導入と労務管理について」の講義を頂きました。受講者から講師に対して、今後の雇用導入に向けての疑問や悩みを相談する姿も見られ、大変有意義な研修となりました。



研修会の様子

本年のコナジラミ発生状況について

昨年と引き続きコナジラミの露地発生状況について調査しています。

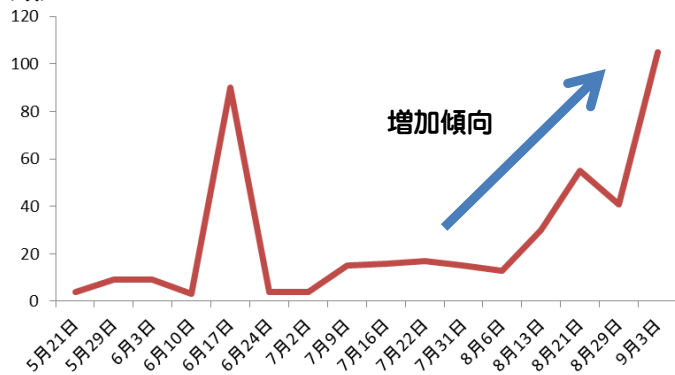
発生状況は平年と異なり、6月から増加傾向で、特に桑山十里地区は多く発生していました。9月に入り露地では増加傾向ですので、引き続き防除の徹底をお願いします。



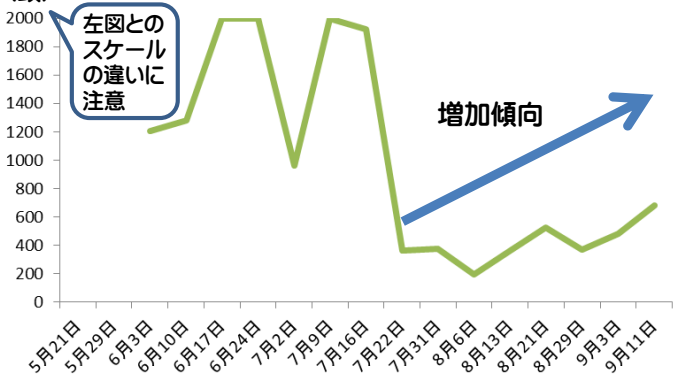
タバココナジラミ
(体長 約1mm)

ホリバー (黄色粘着板) 1枚あたりのコナジラミ捕獲数

令和1年 筑西市柳地区コナジラミ発生状況



令和1年 筑西市十里地区コナジラミ発生状況



農業学園第5回講座「農業気象」を開催！

8月27日、令和元年度農業学園第5回講座を開催し、農業学園生等6名が参加しました。第5回講座では、水戸地方気象台の中村調査官を講師に招き「農業と気象について」講義を実施しました。

講義では、気象庁が公開している気象情報の種類や、農業に関係の深い警報・注意報、気象情報の入手方法について講義があり、学園生からは「気象データについて知らない事が多かった」、「長期予報 (季節予報) も利用していきたい」との感想がありました。



講義の様子

また、講義後には農業に役立つアプリをテーマとした情報交換会を行いました。情報交換会には、引き続き中村講師にご参加いただき、講師を交え、参加者間で積極的に意見交換が行われました。今後も当部門では、新規就農者を対象とした講座を引き続き開催していきます。

日本政策金融公庫 定期相談窓口開設のお知らせ

令和元年9月から毎月第1・3水曜日の13時～16時に県西農林事務所 (筑西合同庁舎内) にて、日本政策金融公庫による資金や経営に関する相談窓口が開設されました。10月は2日と16日が相談日となります。ご利用の際は、事前予約をお願いいたします。

お問い合わせは、普及センター (0296-24-9206) または、日本政策金融公庫水戸支店 農林水産事業 (029-232-3623) まで。

普及員のひとりごと ～米倉茜～

4月に行方地域農業改良普及センターから異動してきました。県西での勤務は初めてなので、覚えることが多く、あっという間に半年が過ぎてしまいました。「秋」には様々ありますが、農家の皆さんは「実りの秋」でしょうか。私は、筑西地域の農産物を満喫する「食欲の秋」で過ごしたいと思います。

編集後記

8月下旬から5日間、果樹生産者のところへ農家研修に行きました。ナシ収穫・選果や、柿の袋掛け作業など、貴重な経験ができ勉強になりました。 安藤